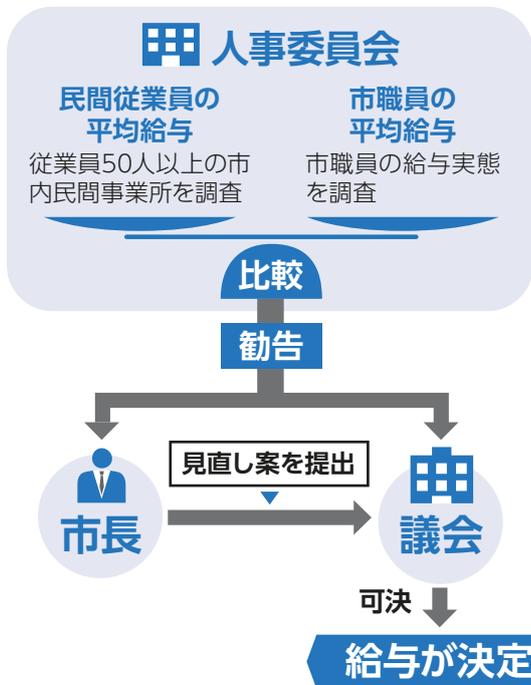


# 給与と人事

市職員の給与や  
職員数などを紹介します

人事委員会が民間企業の従業員と市職員の給与を調査・比較。その結果を基に、市長と議会に勧告を行います。市長は勧告内容を踏まえた給与の見直し案を、議会に提出。議会の審議を経て、市職員の給与が決まります。



### 平成29年度の勧告内容

民間企業との給与較差の解消と期末・勤勉手当の均衡を図るため、給与月額を0.12%、期末・勤勉手当を0.1カ月分引き上げることが勧告(平均年間給与は4万円の増額)

$$\frac{\text{民間従業員の給与月額}}{\text{札幌市職員の給与月額}} = 415\%$$

民間企業の給与と比較して決めているのね



### 給与などの状況

(平成29年4月1日現在)

平均給与	340,463円 <small>※行政職・平均年齢39.0歳</small>
初任給(月額)	大学卒 177,700円
	高校卒 145,600円
特別職の給料・報酬(月額)	市長 1,280,000円
	議長 1,040,000円
	議員 860,000円

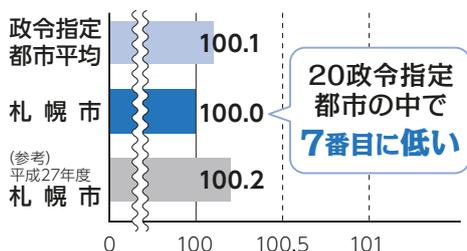
### 職員に支給される手当<sup>※1</sup>

(平成29年4月1日現在)

扶養手当 <sup>※2</sup>	扶養親族のいる職員に配偶者は12,800円、配偶者以外は1人7,000円～9,000円を支給
地域手当	国家公務員に準じ、市内に勤務する職員に給料・扶養手当・管理職手当の合計額の3%を支給
期末・勤勉手当	民間企業の賞与に当たるもの。年間4.3カ月分を支給
住居手当 <sup>※3</sup>	借家・借間に居住する職員に対し27,000円を上限に家賃に応じて支給
寒冷地手当	扶養親族の有無などに応じて、年間44,000円～116,800円を支給
管理職手当	課長職以上に対し、85,700円～142,600円を支給
特殊勤務手当	下水処理や有害物取り扱いなどの危険・不快・不健康な業務などを行う職員に支給

### 国の給料(月額)を100としたときの割合

(ラスパイレス指数)(平成28年4月1日現在)



※1 このほか、通勤手当や単身赴任手当、勤務の実績に応じて支給される時間外・休日・夜間勤務手当などがあります

※2 平成31年3月まで段階的に改正

※3 持ち家に居住する職員に対する住居手当は、平成31年3月までに段階的に廃止

### 問い合わせ

■給与・勤務時間・休暇は  
勤労課 ☎211-2082

■職員数・人件費・サービスは  
人事課 ☎211-2072

■研修は  
自治研修センター  
☎866-3666

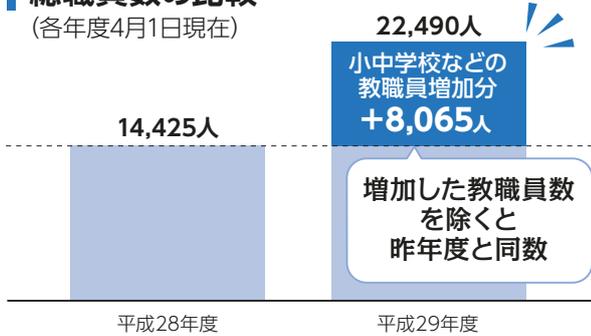
# 総職員数

平成29年度は22,490人です

本年度から北海道に代わって市が小中学校などの教職員の給与を支払うようになったことに伴い、教職員数が大幅に増加。しかし、これにより増加した人数を除くと、職員数は昨年度と同数の14,425人となっています。

## 総職員数の比較

(各年度4月1日現在)



## 人口10万人当たりの職員数

(平成29年4月1日現在。一般行政※部門)

※一般行政…税務、保健福祉、土木など、各都市に共通する基本的な業務



### 札幌市



### 政令指定都市平均



政令指定都市の平均に比べると74人少ないんだ



# 人件費

平成28年度は888億9,503万円※でした

※平成28年度一般会計決算。一般会計とは、教育・福祉・ごみ収集・道路整備など、行政の基本的な事業の会計

退職者数の減少により退職手当が減ったことなどから、人件費は昨年度より約35億円減少しました。人件費のうち職員給与費は、最も高かった平成10年度と比べると、1人当たり約203万円少なくなっています。

## 人件費の内訳

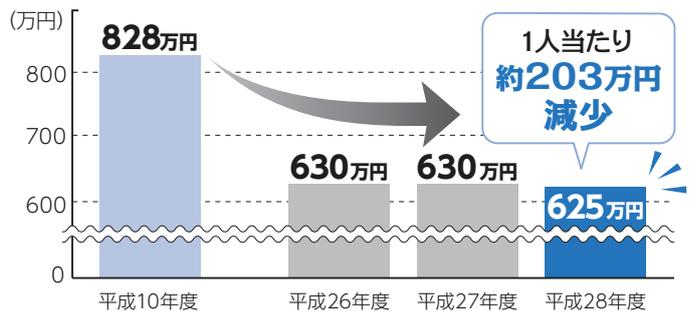
- ・職員給与費 給料と手当の合計
- ・共済費 民間企業でいう、社会保険料のうち会社が負担する部分
- ・退職手当など

## 職員給与費の推移 (一般会計決算)



平成10年に比べると約3分の2に減っているわ

## 1人当たりの職員給与費の推移 (一般会計決算)



## 勤務時間やサービスなど

### 勤務時間や休暇

**勤務時間** 月曜～金曜8時45分～17時15分(一般的な職員の場合)

**休暇** 年次休暇や結婚、出産、病気、子の看護、忌引、介護の休暇など

### サービス管理

職員の不祥事を防止し、市民の皆さんからの信頼を確保するため、各職場での研修やサービス規律の日常的な確認などに取り組んでいます。

### 職員研修

新規採用職員向けの研修や職位に応じた研修、専門的な業務知識を学ぶ研修などを実施し、職員の育成に努めています。

市は今後も給与の適正化や、効率的な行政運営のための職員配置に努めていきます。給与・人事・研修などの詳細はホームページをご覧ください。

札幌市 人事行政

検索